

令和5年度

「市長が訪問します

「市政に対するご意見をお聞かせください」

結果報告書

1. 開催日時 令和5年11月29日（水）
10時30分～11時30分
2. 開催場所 高山市立南小学校 多目的室
3. 参加者 南小学校育友会



テーマ 令和5年度日本PTA全国協議会会長表彰の報告および授業参観
(表彰の経緯と発表内容(PTA活動)について)

訪問当日は、育友会から市長へ、研究大会での発表内容を紹介し、受賞を報告するとともに受賞の喜びを伝えた。

今回の受賞に至るまでの経緯や活動内容、取り組みへの想いは以下のとおり。

■表彰の経緯

- ・南小学校育友会は、第67回岐阜県PTA研究大会 in 東濃(令和4年10月29日開催)において、令和3年度の育友会活動を発表。この発表を受け、岐阜県PTA連合会が日本PTA全国協議会へ推薦し、会長表彰が決定した。
- ・表彰式は令和5年11月24日にホテルニューオータニにおいて行われ、令和3年度育友会会長の後藤崇さんと令和5年度育友会会長の下垣内崇さんが出席。

■PTA活動と発表内容

・育友会のスローガン「みんなでつながう ココロと笑顔」のもと、ココロと笑顔をつなぐための様々な活動を展開した。

(主な活動内容)

①気持ちをつなぐ活動

月1回の登校時のあいさつ運動、体操服のリユース活動、従来の資源回収に代わる非接触方式による年2回のアルミ缶回収

②安全と安心をつなぐ活動

保護者、先生、地域の方が登下校の見守りや通学路の安全を確認するSST(スクールサポートチーム)活動、交通安全教室、救命救急講習会

③学びをつなぐ活動

市内病院の助産師による親子対象の命の授業、地元高校生によるロボット講習会

(活動の成果と課題)

①成果

コロナ禍を理由に何もしないことは簡単だが、人と人の関りを大切に、「どうしたらこの活動ができるか」を模索し、「この環境下で今何ができるか」を各々が考え活動することで、人と人とのココロがつながった。

②地域との連携

育友会の活動は、家庭・地域・小学校や様々な関係機関との連携や協力のもとに成り立っており、子どもたちに対するあたたかなサポートが活動の源であり、感謝でいっぱい。

③組織及び委員会の統合について

児童数や家庭数は減少傾向にあり、活動の効率化や育友会全体の相互補完関係

を強め、安定した運営と持続できる取組みが必要になる。令和4年度に組織等を見直し、令和5年度から適用開始しスマートな組織の改革を行った。

(まとめ)

小学校や育友会を取り巻く環境が大きく変化する中、家庭・地域・小学校や関係機関との協力により活動が成り立つことを再認識することができた。

「子どもたちのために」という強い想いが、子どもたちの安心安全を確保し、子どもたちの心を豊かにしており、この積み重ねがより良い社会につながることを願っている。

■市長から感想等

- ・日本 PTA 全国協議会会長表彰の受賞をお祝いするとともに、テーマを持ち成果が分かりやすい活動、コロナ禍でのポジティブさが素晴らしい。育友会とともに子ども達を育てくださる地域に感謝している。こういった協力し合う活動により、子どもが地域で育ち、今後、地域を離れたとしても帰って来てくれる場所になると思う。地域の皆さんも小学校や育友会の皆さんに感謝されていると思う。
- ・授業参観では、楽しそうな子どもたちの姿に触れることができ嬉しい、郷土学習を深掘りしていることにも感激した。

■授業参観の様子

受賞報告にあわせて、いきいきと学習する南小児童の授業参観をしました。
(写真は掲載の許可をいただいております)

